



▲ 左から瀬戸教授、松波理事長、愛甲特任准教授



「岐阜・中日・読売・日経」の新聞4誌、 「岐阜放送・CBC」のテレビ局2社が報道!! 東京大学との社会連携講座開設と共同研究 (インナーシャントソックによる消化管吸収抑制法)開始

平成29年7月8日(土)社会医療法人蘇西厚生会法人管理センターにて東京大学との社会連携講座開設と「インナーシャントソックによる消化管吸収抑制法」についての共同研究開始が発表されました。当日は、多数のメディアが記者会見に参加し、注目度の高さが伺えました。
記者会見後には以下の、記念講演が開催され多くの方が参加されました。



- | テーマ | 講演 1 「太った・痩せたは見た目の問題? - 肥満・サルコペニアの現況」
東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座 肥満メタボリックケア 特任准教授 愛甲 丞先生 |
|------------|---|
| 肥満外科の現状と今後 | 講演 2 「胃癌治療の選択肢 - 超高齢化社会に向けて -」
東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学・乳腺内分泌外科学 教授 瀬戸 泰之先生 |

眼科特集 27ゲージ硝子体手術 + 手術顕微鏡広角眼底観察システム を導入しました

Matsunami Information

NEWS

ホースセラピー開始に向けて「馬と触れ合いタイム」が開催されました。

平成29年7月6日(木)岐阜県立羽島特別支援学校にてホースセラピー「馬とふれあいタイム」が開催されました。当日は、笠松競馬場にて飼育されているミニチュアホース2頭(優くと愛ちゃん)が児童生徒とふれあいました。最初は、ミニチュアホースを見て泣き出す子や笑顔で寄って行く子など様々でしたが、途中から多くの児童生徒がミニチュアホースに餌をあげたり、背中に乗り、乗馬体験をしました。みんな非日常的な馬とのふれあいを楽しんでいました。



注目Facebook

出張!まつなみ健康塾

久々の出張!まつなみ健康塾
平成29年7月12日(水)はリバーサイド笠松園でのレクチャー\(^o^)/
講師はミスターリハビリこと大久保副部長。
今回のテーマは「肩こりと腰痛」
サロンではなく、利用者さん家族へのレクチャーです。写真の通り新しい相棒の模型くんと一緒に皆で楽しく体をほぐしました。レクチャーの後は相談会を行い、日頃の悩みをたくさん受けていました。
笠松町とタイアップした新たな企画も検討中ですので、乞うご期待下さい^^



講演会・セミナーのお知らせ

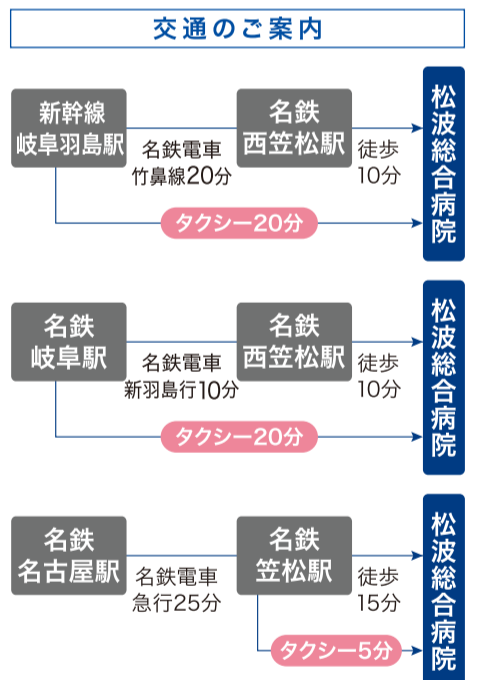
松ゼミ(松波ナースィングスキルアップセミナー)

- | | |
|-----|--|
| テーマ | 実際のインシデント・アクシデントを通して糖尿病医療安全対策について学びましょう! |
| 日時 | 平成29年8月22日(火) 17時30分~ |
| 場所 | 松波総合病院 南館 1階 MGHホール |
| 講師 | 糖尿病看護認定看護師/慢性疾患看護専門看護師 山田 吉子 |

高齢者が、安全に安心してインスリン注射が実施出来る指導のポイントを是非習得して質の向上につなげましょう!

松波総合病院 第20回市民公開講座

- | | |
|----|---|
| 日時 | 平成29年8月26日(土) 16時00分 |
| 場所 | 松波総合病院 南館 1階 MGHホール |
| 内容 | 「光と加齢性眼疾患」
松波総合病院 眼科第2部長 末森 晋典
「増えている大腸がん - どうやって治す?」
松波総合病院 副院長 關野 考史 |



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院
〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL 058-388-0111(代)
FAX 058-388-4711
<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

眼科特集

27ゲージ硝子体手術+
手術顕微鏡
広角眼底観察システムを
導入しました



硝子体手術装置 コンステレーションビジョンシステム

小切開創で安全で短時間の手術を提供する最新型硝子体手術+白内障手術複合装置です。27G (0.4mm)トロカールを強膜に設置して硝子体手術を行います。



アルコン社「Constellation」
「世界最小の切開創の手術を可能にした最新型の硝子体手術装置」



▲ 実際の硝子体手術



眼科手術顕微鏡 OPMI Lumera 700 + 広角眼底観察システムResight

低照明でも高い解像度で眼内を観察できる最新型眼科手術専用顕微鏡です。
広角眼底観察システムResightを接続して硝子体手術に使用します。低照明で眩しくなく、高い解像度で正確かつ安全な手術が可能になりました。



カルツァイス社「OPMI Lumera 700」
「眼科手術顕微鏡」



カルツァイス社「広角眼底観察システムResight」



▲ 実際の手術映像

硝子体手術により治療できる疾患

増殖糖尿病網膜症・裂孔原性網膜剥離・増殖性硝子体網膜症・黄斑円孔・黄斑前膜
近視性網膜分離症・黄斑下出血(急性期)・眼内炎・硝子体出血・脈絡膜出血
硝子体混濁・水晶体脱臼・眼内レンズ脱臼・悪性緑内障

硝子体手術実績 (平成29年4月～6月)

硝子体手術件数 31件

増殖糖尿病網膜症	9例 10眼	硝子体混濁	2例 2眼
裂孔原性網膜剥離	8例 8眼	黄斑円孔	1例 1眼
硝子体出血	5例 5眼	近視性網膜分離症	1例 1眼
水晶体脱臼	3例 3眼	増殖性硝子体網膜症	1例 1眼

Profile 医師紹介



眼科第一部長
松波 智恵子
(1982年 岐阜大学卒業)

専門分野
▶ 糖尿病性網膜症

資格
・日本眼科学会 専門医



眼科第二部長
末森 晋典
(1991年 岐阜大学卒業)

専門分野
▶ 網膜硝子体手術
▶ 抗VEGF薬治療
▶ 眼形成手術
▶ 白内障手術

資格
・日本眼科学会 専門医・指導医

所属学会
・日本眼科学会
・日本網膜硝子体学会
・日本眼科手術学会



眼科医員
黒岩 真友子
(2009年 岐阜大学卒業)

専門分野
▶ 眼科一般

資格
・日本眼科学会 専門医

眼科外来 視能訓練士の声

眼科外来では、私たち視能訓練士が医師の指示による様々な検査を行い、診療のサポートを行っています。
また、斜視や弱視の小児患者さんの視機能訓練なども行っています。
眼でお困りの方は一度、当院眼科を受診してください。



視能訓練士 小川 達也